



宍道地区更生保護女性会 様 より寄付金をいただき、本を購入しました

宍道地区更生保護女性会の皆様は、子どもたちや若者の健全な育成のために、長年さまざまな活動をしていらっしゃいます。その活動の一つとして毎年、宍道町内の小・中・高校、公民館に本を購入するための募金を、地域で集めて寄付していただいています。

宍道高校には平成24年度から寄付をいただき、これまでに合計86冊の図書を購入させていただきました。お礼に併せてご披露いたします。

今年度購入した本 (利用の多い、国語の授業に関連した本です)

『絵で見てわかるはじめての漢文』シリーズ 4冊

『はじめて出会う古典作品集』シリーズ 4冊

近代文学名作の現代語訳『羅生門ほか』『山月記ほか』『現代語で読む舞姫ほか』



宍道高校図書館は地域の方もご利用になれます

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方
(登録時に住所等確認できるものがが必要です。)

利用できる日時

月曜～金曜 午前10時～午後4時

休校日や、学校行事・授業等により
利用できない場合もあります。

貸出 一人5冊まで2週間借りられます。

お問い合わせは

宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)
図書館 渡部まで

11月の開館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

利用時間：午前10時～午後4時

【本の返却】事務室前の返却ポストは、
平日の朝7時半～夕方7時まで

新着図書案内

【歴史・社会の本】

○10分で読む日本の歴史

NHK「10min.ボックス」制作班/編(岩波書店)

日本の歴史を各回10分でわかりやすく説明するNHK番組を1冊にまとめた本。

○奈良・古代史ミステリー紀行

関 裕二/著(PHP研究所)

奈良のおすすめスポットと、そこにまつわる蘇我氏、聖徳太子、天皇などの歴史ミステリーを紹介。

○イギリス・アイルランド紀行

池田あきこ/著(河出書房新社)

人気キャラクター・猫のダヤンと共にスケッチ旅行へ。

○図説・ゼロからわかる日本の安全保障

自衛権、PKO、日米安保ほか。(実務教育出版)

○戦艦武蔵 忘れられた巨艦の航跡

一ノ瀬俊也/著(中央公論新社)

【こころとからだの本】

○図解よくわかる発達心理学 (ナツメ社)

○図解よくわかる社会心理学 (ナツメ社)

○楽になる認知症ケアのコツ (技術評論社)

○病気のしくみ 生活習慣病は治せる! (宝島社)

【科学の本】

○天文キャラクター図鑑 (日本図書センター)

宇宙の不思議をかわいいイラストで紹介。

○ときめく微生物図鑑 (山と溪谷社)

○ときめく貝殻図鑑 (山と溪谷社)

○面白くて眠れなくなる植物学

稲垣栄洋/著(PHP研究所)

花占いの必勝法、植物の血液型、暮らしを支える植物繊維など、知られざる植物の世界を紹介。

○UMA生態図鑑 (学研マーケティング)

ネッシー、ツチノコ等、世界の謎の動物たち。

【趣味・実用書】

○“世界一”のカリスマ清掃員が教える 掃除は「ついで」にやりなさい!

新津春子/著(主婦と生活社)

羽田空港のカリスマ清掃員が教える掃除術。

○新 怖い絵 中野京子/著(角川書店)

シャガール、モネなどの名画に秘められた人間の闇。

○いちばんくわしいナナアクヤのプラバン教室

NanaAkua/著(池田書店)

○親子で学ぶ音楽図鑑 (創元社)

○英語でかんたん折り紙 (講談社インターナショナル)

【スポーツ】

○リオオリンピック総集編 (朝日新聞出版)

○スポーツ「戦後70年史」(ベースボール・マガジン社)

○プロ野球「戦後70年史」

○ボクシング「戦後70年史」

○プロレス「戦後70年史」

○大相撲「戦後70年史」

○行こう! 大相撲観戦 (ナツメ社)



【詩歌・小説】

○元気が出る俳句 倉阪鬼一郎(幻冬舎)

生かされて生きて今あり豆の飯(村越化石)

見開きのノートにまづは春と書く(土肥あき子)

明治から現代までの心に効く元気俳句を紹介。

○帰郷 浅田次郎/著(集英社)

市民の目線で描かれた6つの戦争小説。

○江戸を造った男 伊藤 潤/著(朝日新聞出版)

江戸の海運・治水を担った河村瑞賢の生涯。

○危険なビーナス 東野圭吾/著(講談社)

失踪した夫を捜すため、妻は夫の家族に近づくが…

○みかづき 森 絵都/著(集英社)

昭和36年に始まった、塾講師たちの熱い物語。

○かもめのジョナサン 完全版

リチャード・バック/著(新潮社)

幻の最終章が加わった、ベストセラーの完成版。

人権・同和教育講演会の講師の著書

9月8日に本校で開催した人権・同和教育講演会の講師、竹内昌彦先生の著書が入りました。

小学2年生で失明され、岡山盲学校から東京教育大学を経て盲学校教員となり、現在はモンゴルに盲学校をつくる活動にも取り組んでいらっしゃいます。先生の人生を支えてくれた家族や恩師のこと、教育者としての信念など、心に響く手記です。

『見えないから見えたもの』『船長の粋な話』

